

保健便り NO.26



平成 30 年 11 月 27 日

平戸市立山田小学校
文責 眞辺 成子



メディコンに取り組み、今年で5年目になりました。

最初は、コースを選んでチャレンジしていたのを、『家に帰ってから寝るまではノーメディア』にしたり、2週間に1回のチャレンジが『週に1回』になったり、『学期に1回は曜日変更週間』を設ける等、5年間の間に少しずつ取り組み方を変えてきました。

最近では、みなさんの強い意志とご家族のご協力のおかげで、メディコンが定着してきたように感じます。



ながさきけんがっこうほけんゆうしゅうこう ながさきけんがっこうあんぜんゆうりょうこう
長崎県学校保健優秀校・長崎県学校安全優良校

を受賞しました

がっこう、ほごしや、ちいきが一体となって取り組んだ成果が認められました。ありがとうございました。

ながさきけんがっこうほけんゆうしゅうこう 長崎県学校保健優秀校

メディコンに長年取り組んでいて、成果をあげています。児童保健委員がメディコンカードを配付・回収する等、児童保健委員会と連携した取組もできています。今年、睡眠チェックシートや生活振り返りカードを活用し、睡眠教育にも力を入れています。



がんば 頑張っている保健委員会の児童です。

ながさきけんがっこうあんぜんゆうりょうこう 長崎県学校安全優良校

先生方の校内研修会で、嘔吐物処理や緊急時のケガ対応のシミュレーション訓練を消防署とタイアップして毎年実施し、危機管理意識を高めています。



やくわりぶんとん 役割分担をして、研修をしている様子

P T A 保体整備部の校区内危険箇所点検や P T A 生活部の夜間補導、朝の立哨指導等、地域や保護者が学校と連携し、児童の安全を見守ってくださっています。